

Fureai

Fujita Related All Information

2020 11.1

Vol.

279

【お知らせ】

ラジオCMグランプリ受賞
秋田支店 表彰
本社会議室予約システム
ウイルス感染防止対策
年末調整申告サービス

【研修・活動報告】

2020年夏インターンシップ
パワーハラ防止研修

BSNラジオCMグランプリを受賞しました

「BSNラジオCMグランプリ」とは、BSN新潟放送が協賛企業に対しプロアマ問わず日本全国からラジオCMコピーを募集し、グランプリ(最優秀)作品には賞金10万円が贈呈されるとともに、実際にCMとなりラジオ放送内で流れるという人気企画。今回、当社は一般消費者に対しての企業認知のため初めて参加いたしましたが、「BSNラジオCMグランプリ2020」において、当社へ応募された作品の中から見事グランプリが選ばれました。



作者：馬場 博一 さん (新発田市)
CMタイトル：てつだって (20秒)

三石アナ：ねえ、売るのがてつだって
 工藤アナ：何を売ってるの？
 三石アナ：だから、てつだって
 工藤アナ：何を売ってるのかって聞いているんだよ！
 三石アナ：てつだって言ってるでしょう！
 近藤アナ(NA)：売っているのは鉄、だって。
 鉄は、自動車、家電、建物など、
 いろいろなところで使われている、縁の下の力持ちです。
 鉄鋼専門商社、藤田金属



売っているのは鉄、だって。

鉄鋼専門商社
藤田金属



「鉄だって」と「手伝って」の掛け合いはユーモアがありながらも、鉄は様々な産業界を支える大切な素材であること、藤田金属はその鉄を“造る”会社ではなく“売る”鉄鋼専門商社であることをきちんと表現していただいた秀逸な作品です。

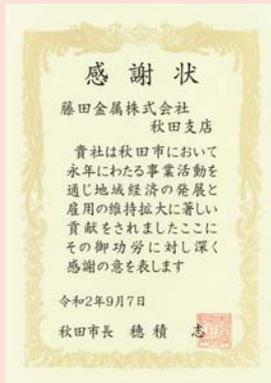
CMは「BSNラジオCMグランプリ2020」のWEBサイト上で聴くことができますし、11月中旬から12月中旬にかけて、BSNラジオ放送『はや・すた』『近藤丈晴の独占ごきげんアワー』『工藤淳之介3時のカルテット』の番組内でも流れる予定ですので、ぜひ聴いてみてください。また、周りでラジオを聴かれる方がいらっしゃれば、ご周知もお願いいたします。

秋田支店の沿革

2009年	1995年	1979年	1974年	1972年	1968年	
藤田金属(株)がフジタ建材リース(株)とフジ仮設(株)を吸収合併	秋田営業所を秋田支店とする	フジタ建材リース(株)秋田工場開設 フジ仮設(株)秋田営業所が機材センター開設	秋田営業所に秋田工場を併設	秋田営業所の倉庫が新築される	秋田営業所開設	【沿革】
8月/裁判員裁判による初の裁判 8月/衆議院議員選挙の結果、政権交代	1月/阪神淡路大震災発生 3月/地下鉄サリン事件発生	1月/上越新幹線清水トンネル貫通 4~12月/第2次石油ショック	10月/佐藤栄作がノーベル平和賞受賞 9月/オイルショックで新潟県下企業に電力規制	1月/グアム島で横井庄一発見 5月/沖繩が復帰し沖縄県となる 7月/田中角栄が内閣総理大臣となる	5月/日本のGNPがアメリカ・西ドイツに次いで世界第3位となる 12月/川端康成がノーベル文学賞受賞	【当時の出来事】

この度、秋田支店が永年にわたる事業活動により、地域経済の発展と雇用の維持拡大に貢献をしたとして秋田市より感謝状と記念品が贈られました。
 秋田支店は1968年(昭和43年)の開設以降、50年以上にわたり地域のお客様に寄り添い、地場産業やインフラの発展に貢献し続けました。この機会に、秋田支店の歩みを振り返っていききたいと思います。

秋田支店が秋田市より表彰されました



(上)感謝状/(下)記念品

本社の会議室予約システムが統一されました

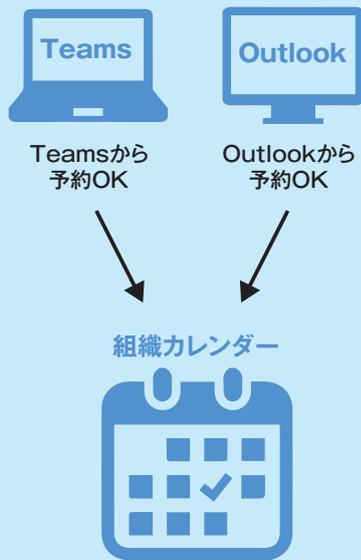
2019年12月より組織カレンダー(Next Set)が全社展開され、社内メールアドレスを持つ全社員のスケジュールの共有および会議室予約が可能となりましたが、Notes上には事業所ごとの会議室予約データベースが存在し、利用されています(※利用されていない事業所もあります)。

Notes上の会議室予約データベースは事業所ごとのカスタマイズがされており、詳細情報を格納できますが、組織カレンダーとNotesの両方で予約をしなければならない状況となっております。

そのような中、本社ではNotesのバージョンアップに伴い、10月12日より社内メールがOffice365/Outlookメールへ切り替わるタイミングで、Notes上の会議室予約データベースを廃止し、組織カレンダーへ会議室予約を一本化することいたしました。

組織カレンダーへの予約は、組織カレンダーから直接予約する方法はもちろんのこと、Office365で連携されている「Outlook」と「Teams」からも予約することができます。また、事業所をまたいでも、スムーズにスケジュール作成と会議室予約ができます。詳しい予約方法につきましては、Notes掲示板「本社会議室予約切替えのご案内」をご覧ください。

2019年にOffice365が導入されて以降、社内の情報共有の利便性とスピードが高まる中、便利なツールを活用し必要な情報をシンプルに管理することで、仕事の生産性も高まることが期待できます。



組織カレンダーから直接予約OK

組織カレンダーを利用した会議室予約を検討されている事業所におかれましては、総務部へお問い合わせください。

研修 実施報告

パワーハラスメント防止研修

↓部下の能力を引き出し、やる気を高めるためのコミュニケーション改革↓

- ◆実施日/2020年8月27日・9月3日・9月9日(3日程・6開催)
- ◆受講対象者/役職者97名 ◆研修形式/WEB(Zoom)

研修の背景

2020年6月1日よりパワハラ防止法が大企業へ施行され、中小企業は2022年4月1日より施行されます。パワハラ防止法における企業の義務として「会社によるパワハラ防止の社内方針の明確化と周知、啓発」「苦情などに対する相談体制の整備」「被害を受けた労働者へのケア、再発防止策等」があります。施行前の社内周知として、役職者を対象に研修を行いました。

内容

研修では、パワーハラスメントの「具体的内容」や「NGワード」、アンガーマネジメントの方法や、ハラスメントの防止として「相手との信頼関係の構築」「コミュニケーションをとることの大切さ」「コミュニケーションの量と信頼関係は比例関係であること」「上司の作法」について、事例を交えて学びました。

資料のみではありましたが、「セクシユアルハラスメント」や「マタニティハラスメント」についても確認をしました。

感想

相手に対して「怒る」と「叱る」の違いが参考になったという感想が多かったようです。感情的にならずに、また、感情的になっても「6秒ルール」(怒りは6秒で落ち着く)ということが理解できれば、指導方法が「怒る」から「叱る」に変わっていくことを学びました。

今回は、役職者を対象とした研修でしたが、インストラクターの役割を担っている方などに参考になる内容も多かったと思います。研修を受講された役職者の皆様は、ぜひ事業所内において必要と思われる内容は展開していただければと思います。

2020年夏

インターンシップ実施レポート

新型コロナウイルスの影響が続く中で始まった2020年夏のインターンシップでは、初の取り組みとなる「オンライン」での開催に踏み切りました。ツールとしてビデオ会議システム「Zoom」を使用し、学生は自宅からパソコンやスマートフォンで参加しました。オンラインという性質上、長時間の視聴による身体的負担を考慮し、3時間から4時間半程度の実施に留めましたが、限られた時間・手段の中でも会社や仕事の理解が進むよう、各営業店の皆様には事前準備からご協力いただきました。ご協力いただきました各営業店の皆様には、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

3daysインターンシップ 8/28開催：14名参加 ※11月・2月にも開催予定

3日間のインターンシップを8月から2月にかけて1日ずつ開催予定で、その1日目を8月28日に行いました。PowerPointでの会社概要説明の後は、工場見学の代わりに、事前に燕支店で撮影させていただいた工場の様子を映像で視聴しました。そして、営業の仕事を紹介する中で、事前に撮影させていただいた営業社員の1日の仕事の映像を視聴し、その営業社員には当日も営業店から参加いただいて、学生からの質問に直接お答えいただきました。

1day仕事体験 9/4開催：13名参加

1日のみの内容ですが、見積作成体験や5名の先輩社員より各営業店から参加協力いただき座談会を実施いたしました。

オンラインで開催してみても——

「オンライン」での実施ということもあり、参加学生は新潟県内のみならず北海道から沖縄まで全国各地から参加され、積極的な参加姿勢が目立ちました。

近年の採用活動は多様化し、年々変化しています。新型コロナウイルスの影響で今年度から取り組んだ「オンラインインターンシップ」は、学生が企業に足を運ばず、社員と対面せずとも、いかに会社を知ってもらおうかがポイントとなります。「オンライン」であれ、学生にとっては企業を認知するきっかけとなり、企業選びの基準にもなり得ます。今後もより多くの学生に参加してもらい、藤田金属の認知度アップを目的に様々な採用活動に取り組んでいきます。

営業店の皆様のお力をお借りすることもあるかと思いますが、よろしく願いいたします。

事業譲受に関するお知らせ

2020年10月1日付で、新潟地区で各種金属加工を手掛ける、有限会社ツチャ製作所の株式を100%取得し事業を譲り受けました。当社は成長戦略の一つとして「加工品の取扱い強化」を掲げ、受注拡大と付加価値の獲得を目的に社外とのパートナーシップを含めた機能の拡大を企図していた折、縁あって「旋盤」「フライス」「マシニングセンター」等の各種金属加工を得意分野とする同社の事業を引き継ぐ運びとなりました。既存の流通・加工能力に加え、今回の事業取得により新たに獲得した加工機能やノウハウを活用することでお客様への一層のサービス向上と新しい価値の提供を目指していきます。

有限会社ツチャ製作所

〒951-8033 新潟市中央区豊照町2514-3

代表取締役社長

多村嘉人(取締役 建材・厚板事業部長兼務)

取締役会長 土谷寛明(前代表取締役社長)

TEL 025-228-7453 FAX 025-228-7479

新型コロナウイルス・インフルエンザウイルス感染対策

新型コロナウイルスへの不安もあり、インフルエンザ予防接種への関心が高まっています。風邪とインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症は症状が判別しにくいいため、インフルエンザも可能な限りの予防と、一人ひとりができる新型コロナウイルス感染対策を行いましょう。

3つの密(密閉・密集・密接)の回避



手洗い

ドアノブや電車のつり革など、様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。こまめに石鹸で手を洗い、アルコール消毒をしましょう。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

咳エチケット

感染症を他者に感染させないために、咳やくしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖や肘の内側などを使って、口や鼻を押さえましょう。対面で人と人との距離が近い接触(互いに手を伸ばしたら届く距離でおよそ2メートルとされています)が、一定時間以上多くの人々との間で交わされる環境はリスクが高いです。感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。

~新型コロナウイルスに感染しないようにするために~

インフルエンザも含め、感染経路の中心は飛沫感染及び接触感染です。人と人との距離を取る(Social distancing: 社会的距離)、家やオフィスの換気を十分に、十分な睡眠で自己の健康管理をしっかりすることなどで、自己のみならず、他者に感染させないように徹底することが必要です。また、無症状者からの感染の可能性も指摘されており、油断は禁物です。一人ひとりができる新型コロナウイルス感染対策を再度確認していただき、励行をお願いします。

WEB上で年末調整ができる! 年末調整申告サービスのお知らせ

◆ 年末調整申告サービスとは?

『年末調整申告サービス』とは、今まで申告書類に直接記入していた年末調整申告をWEB上で行うクラウドサービスになります。2019年度より会社メールアドレスをお持ちの社員に『年末調整申告サービス』を利用し、WEBにて年末調整申告書の作成・提出をお願いしております。2020年度より対象範囲を拡大し、会社メールアドレスをお持ちではない社員も『年末調整申告サービス』を導入させていただきました。

◆ フォームに入力するだけ! 計算ミスもない!

サービスを導入したことにより、あらかじめ情報が登録されたフォームに入力することで作業の手間が省けます。保険料の控除計算等は入力時に自動計算されるため、従来のような手計算や計算結果の記入もなくなり、計算誤りもなくなります。また、パソコンやスマートフォンのブラウザから年末調整申告ができるため、場所を問わず作業ができるようになりました。

今回の全社展開に際しましては、メールアドレスのご提供にご協力くださいました皆様、ありがとうございました。今年度より『年末調整申告サービス』を利用される皆様には例年と異なる年末調整申告処理となりますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

その他、不明点等ございましたら総務部までお問い合わせください。

